



いちほまれ速報 No.4

【生育調査状況と今後の管理情報】



● 後半戦突入!! 病害虫の発生に注意!!

J A 福井県 福井基幹支店
福井農林総合事務所
福井地区いちほまれ研究会

1. J A 生育調査状況 (7月1日現在)

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 m ²	葉令	葉色
移植	R3	-	43.9	604.2	9.3	4.1
	R2	-	50.7	494.3	9.3	4.2

好天が続く「いちほまれ」は茎数が増加しやすい状況です。今後最高分けつ期を迎えてきますので、引き続き中干しの徹底を心掛けましょう。

今後の管理について

★ 中干しの継続と病害虫対策の実施

移植

- 5月上旬植えの圃場は7月10日頃
5月中旬植えの圃場は7月15日頃
までを目安に中干しを継続しましょう。

直播

- 7月中旬頃までを目安に中干しを継続しましょう。
- 中干し開始後も茎数が増加している傾向にあるので強めの中干しを心掛けましょう。

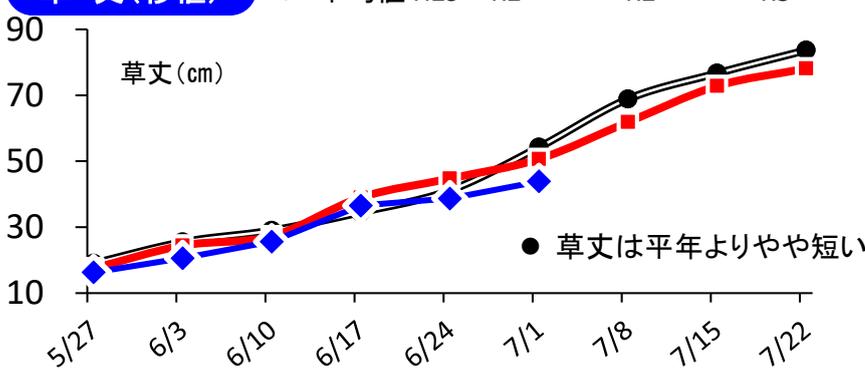
紋枯病対策

- 紋枯れ病が発生すると減収につながります。
- 前年発生があった圃場で紋枯病の登録のある箱施薬剤を使用していない場合は、確実に防除を実施しましょう。(100株中20株の発生が防除の目安)

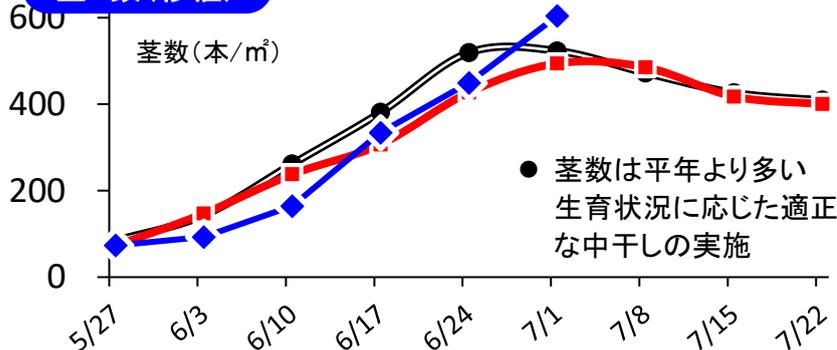
- リンパー粒剤 7月上旬に散布
(出穂30日前～穂ばらみ期の
施用が効果的です)

2. 茎数の推移と今後の管理

草丈(移植)



茎数(移植)



3. 作業のポイント

斑点米カメムシ発生防止対策

草刈りはカメムシ防除の第一弾!



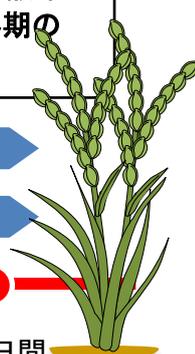
- 出穂前にカメムシの生息場所となる水田周辺の草刈りをしましょう。
- 畦畔草刈り実施デー
7月3日(土)、4日(日)



使用時期

出穂30日前～穂ばらみ期

★ 湛水状態で散布し、3~4日間
は湛水を保つようにします。【出穂】



適期管理で収量向上を目指しましょう。今週のいちほまれ速報は『文殊支店』が担当しました。